木造4階建て併用住宅を強化

都内で10カ所の売却型展示場計画

住友林業

和田　取締役専務

住友林業（東京都、市川晃社長）は、都市部の4階建てなど賃貸・店舗併用住宅の受注を拡大、強化していくために売却型展示場「街角一番」を東京都内4カ所で計画している。「今後、都内で10カ所、名古屋でも良い土地があれば取り組みたい」と和田賢取締役専務執行役員は話している。

同社は2015年4月からビッグフレーム構法（BF構法）による木造耐火構造の商品を発売、これまでに13棟を販売した。都市部では土地を有効利用するため3、4階建てにするケースが増えている。BF構法の1時間耐火仕様で4階建てや4階建て＋ペントハウス（屋上）や半地下など多層階の木造住宅を提案、平均受注単価で1億円近い金額になる。

木造4階建てなどをアピールするため都内で土地を確保、一定期間モデルハウスとして利用し、売却または賃貸などとして活用するケースも想定し、現在4物件が進行中だ。豊島区の物件は3階建て＋ペントハウス＋半地下の5層構造で完成済み。このほか世田谷、立川、墨田でも建築中の物件がある。

マンションなどとしては狭く利用しづらい土地でも戸建てなら利用しやすく、耐火構造で4階建てにも対応できる。ツインボルトコラムで壁倍率33・6倍の耐力があり、RC造や重量鉄骨造と違い柱型が出ないためコーナーの収まりがよく、室内空間を大きくとれる。在来木造と違い梁間方向で壁が出ることなく、大空間を設けることもできるなど設計提案の幅が広がる。

また、20坪くらいの土地で近隣との視線を考慮した開口部配置などを実邸レベルの大きさで確認することで施主のイメージもつかみやすいという。同社は今後、都内では10カ所くらいまで売却型展示場を増やしていきたい考えだ。

カナダ西部内陸産SPF構造用製材

16年第1・四半期価格 前期比10ドル下落

カナダ西部内陸産SPF構造用製材2×4～8日本向けJグレードの2016年第1・四半期（1～3月積み）の成約価格は前期比10ドル前後の下落となった。SPF製材の大口需要国である中国の景気減速でSPF材の購入減が続いており、需給の緩和から日本向け価格は続落となった。同材の国内在庫は多いわけではないが、第1・四半期は材の不需要期ということもあり、買い手も必要分だけを手当てするという慎重な姿勢を引き続き維持している。

16年第1・四半期の同材の日本向け輸出価格は、425～430ドル（C&F、1000BM、ノミナル、メーン港揚げ）で決着した。シッパー側の提示は前期比同値だったが、産地価格が底入れ基調とはいえ水準はまだ低く、産地の売り腰が強かったことから成約価格は前期比10ドル前後の下落に。

同材の日本向けドル価は13年第2・四半期に615ドル（同）と直近ピーク値を付けた後続落しており、これで11期連続の下落となる。産地価格も一進一退が続き、15種加重平均価格は1月第2週末時点で315ドル（工場渡し、1000BM、前週比5ドル下落、前年比68ドル下落）、カナダ西部内陸産SPF構造用製材2×4（№2&ベター）は265ドル（同、前週比8ドル下落、前年比71ドル下落）。12月には底入れ気配が見られたが、年初からは再び相場は弱含み推移となっている。

だが、相場は過去の水準からするとそこそこの価格で、産地価格と比較するとJグレードの価格が下がりすぎという見方は多い。昨年10月には米国向け針葉樹輸出協定が期限切れを迎え、以後は、米国向けカナダ産針葉樹製材は非課税となっているため、日本向けよりも米国向けのほうが利益が得られる状況が続いている。年初から急速に進んでいる円高も今後の契約に影響しそうだ。

16年第1・四半期の契約のほとんどは昨年の円安時で、現段階では円高の影響はほとんどないが、2月積み契約には影響が出てくる見通し。だが、円高による輸入コスト減が実感されるのは現在庫の消化が進む3～4カ月後となる見通し。国内の市場在庫は、スタッド、12フィートが不足気味、2×10材などの幅広材も依然として少ない。

工務店向け省エネ、耐震パッケージ展開

フジコー

フジコー（茨城県水戸市、高橋伸之社長）は地域工務店向けの省エネ・耐震パッケージの販売を開始する。省令準耐火の各種性能を備えた複数の図面を選択可能とし1500万円程度での価格を実現。

初年の販売目標は300棟、2020年には1営業所当たり100棟の供給を目指す。

13年省エネ基準に適合し、要望次第で日本アクアの現場吹き付け硬質ウレタンフォーム「アクアフォーム」の材工供給の選択も可能とした。図面は建坪30～35坪を想定した30パターンを設けて、南北逆転の同一設計を加えると計60となる見込み。耐震等級3の躯体にはウッドワンの「ワンズキューボ」を採用。設計CAD「ワンズプランナーCAD」を導入して配置してもらう。

供給は同社商圏の茨城、千葉、福島などの全域で、近く得意先工務店の営業支援としてモデルハウスの建設や専用のカタログ制作も計画する。地場工務店には省力化によるコスト削減に加えプランニング時に原価と粗利率の明確化にも結び付き、フジコーは新規開拓や既存顧客の深耕、さらに1棟当たり販売資材の拡充にも役立てる。

パッケージ販売となるため個々の部材発注と比べると値頃な価格を設けられるという。

エノキアン協会に加盟承認

材惣木材

材惣木材（名古屋市、鈴木龍一郎社長）はこのほど、世界の長寿企業クラブ「エノキアン協会」への加盟が承認され、日本では6社目、世界では45社目の加盟企業となった。

エノキアン協会は仏・パリに本部を置く、老舗企業の国際経済団体。加盟条件は創業200年以上で、現在も創業者一族が経営に携わり、健全経営であることが求められる。

材惣木材は創業元禄3年（1690年）、3326年の歴史を持つ老舗材木商で、古くは尾張藩の御用商人を、近代では名古屋商業会議所（現・名古屋商工会議所）の会頭を務め、昭和以降は枕木等のインフラ資材供給から卸問屋へ、そして木軸プレカット等の住宅資材関連事業を展開している。

エノキアン協会に加盟している日本企業は、法師（粟津温泉）、虎屋、月桂冠、岡谷鋼機、赤福の5社のみで、材惣木材は6社目となる。

本庄駅南口の用地を取得

横尾材木店

横尾材木店（埼玉県本庄市、横尾守社長）はJR高崎線本庄駅南口の商業施設「プラ」跡の敷地1万3455平方㍍を取得した。今後複合商業施設、大規模集合住宅、宿泊施設などの各種用途の検討に入る。

創業以来90年間本社を置く本庄市の活性化を目指す。同社主力の住宅事業に限らず多角化を目指した取り組みとして位置付けられ、多業種との協業も選択肢に入る。

同社では、協力参加を検討する企業からの問い合わせも受け付けている。問い合わせは電話0495・22・1009まで。

木にはオスモカラー
OSMO COLOR
●詳しくはWebで
オスモカラー　検索　http://www.osmo-edel.jp/
国土交通省公共建築工事仕様書適合
ISO9001・ISO14001取得

デッキ工事承ります!!
イペ、マサランドゥーバ
セランガンバツ、人工木材
㈱細田木材工業株式会社
東京都江東区新木場2−5−3
TEL 03-3521-8701　FAX 03-3521-8708
e-mail:seisan@woody-art-hosoda.co.jp
http://www.woody-art-hosoda.co.jp/
池袋営業所 ☎ 03-5966-1551　FAX 03-5966-1561
湘南営業所 ☎ 0467-73-1081　FAX 0467-73-1083

吉村製材株式会社
http://www.teak.co.jp
第1工場　〒490-1444　愛知県海部郡飛島村2丁目45番地
TEL(0567)55-0091　FAX(0567)55-0093
■本社(総務・人事・経理・財務)
〒454-0011　名古屋市中川区山王4丁目2番12号
TEL(052)331-6699　FAX(052)331-6726
■静岡営業所
〒424-0881　静岡県静岡市清水区楠262番地
TEL(054)368-7311　FAX(054)368-7312
■沼津営業所
〒410-0317　静岡県沼津市石川137番地1
TEL(055)968-5800　FAX(055)968-5805
■安曇野営業所
〒399-8102　長野県安曇野市三郷温7211番地4
TEL(0263)88-3191　FAX(0263)88-3192
取り扱い商品
●各種米材・南洋材丸太製材
●梱包材・ダンネージ
●トラックボディー材
●合板　ほか多数

防蟻・防腐処理不要
ハイパーサイプレス
(オーストラリア産ひのき)
オーストラリアひのきはヒノキ科の針葉樹で耐久、耐蟻性において日本産ヒノキと同等以上の性能を有していると言われています。
耐久性:
オーストラリアひのきは耐久性に優れています。住宅の土台や屋外で使用する木材としては最適の材料と言えるでしょう。
シロアリ:
シロアリに対する自然の耐久性は良く知られており、オーストラリア及び日本の各種研究機関によってもそれは実証されています。
ヒノキチオール:
この様に一切化学物質による防腐処理なしで優れた性能を有するのは心材に含まれる種々の抽出成分(ヒノキチオールなど)が重要な役割を果たしているためです。
縮小率:
美しく細かい木目を見ればお分かりになる通り、非常に固く木材の中でも、最小の縮小率と言えるでしょう。
製品サイズ
デッキ材
松原産業株式会社
本社　北海道夕張郡栗山町中央1丁目1番地　☎(01237)2-1221(代)
東京支店　東京都江東区新木場3丁目8番7号　☎(03)3521-7201(代)
仙台営業所　仙台市宮城野区扇町4丁目6番地20号　☎(022)782-1577(代)
大阪営業所　大阪府堺市美原区木材通4丁目6番7号　☎(0723)62-5678(代)
札幌営業所　札幌市東区北丘珠3条3丁目1番55号　☎(011)787-5950(代)